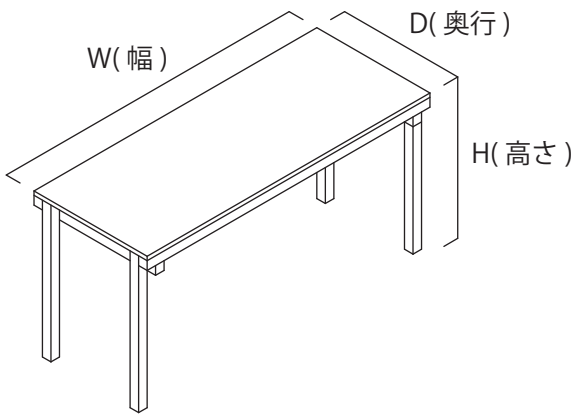
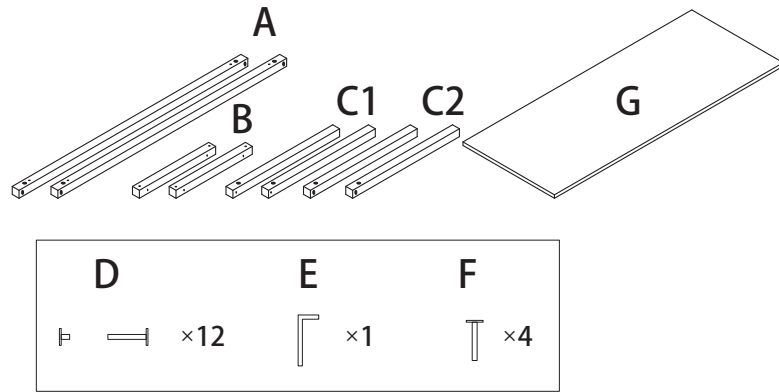


0 完成形



50kg 以上のモノをのせないで！
あくまでテーブルとして使う前提で、
設計しています。

1 まずは届いた材料のご確認



A: はり材 (長さは W 寸法) × 2 本
B: はり材 (長さは D 寸法) × 2 本
C1: 脚材 × 2 本
C2: 脚材 × 2 本
D: 脚用ネジ (オス+メス) × 12 組
E: 六角レンチ × 1 本
F: 天板用ネジ (オス) × 4 本
G: ヒノキ板 × 1 枚



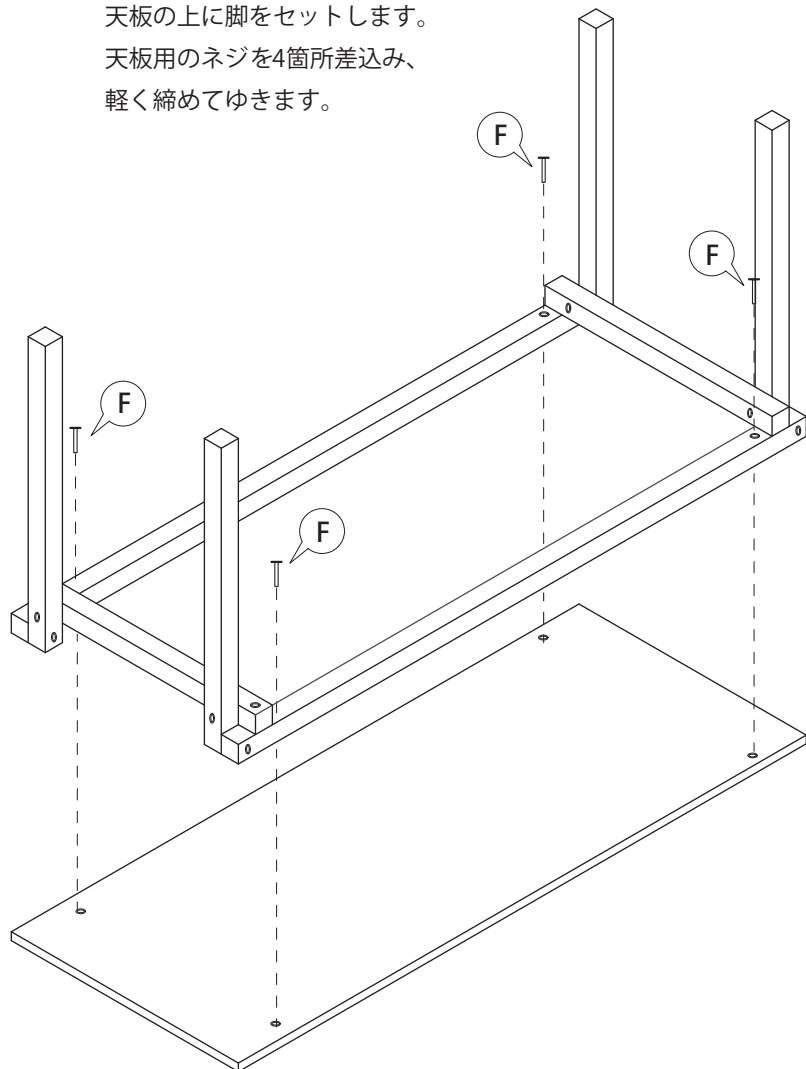
C1, C2 脚材は穴の位置により異なる種類です。

2 脚を組み立てましょう！

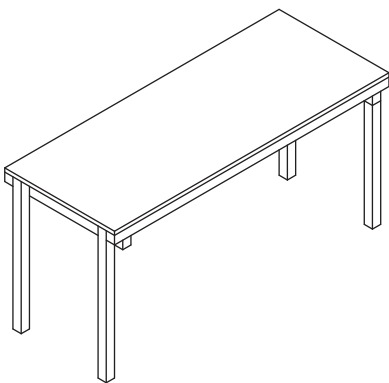
別紙の「ヒノキ脚」をご参照下さい。

3 天板と脚を固定しましょう！

天板の上に脚をセットします。
天板用のネジを4箇所差込み、
軽く締めてゆきます。

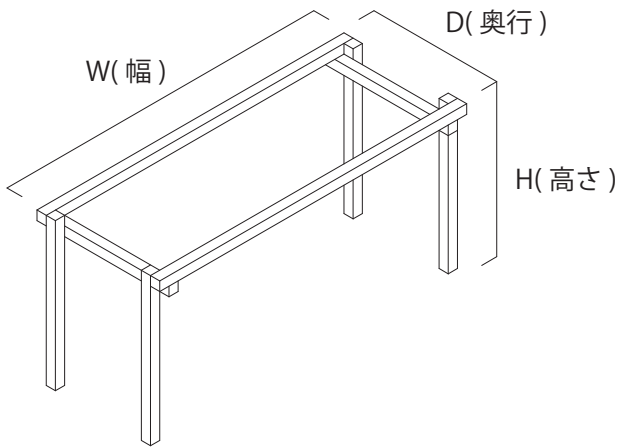


4 仕上げをしましょう！



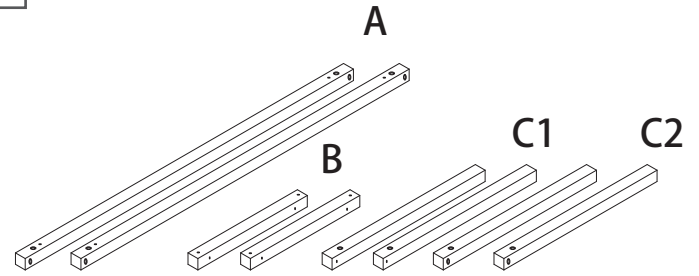
仕上げに全体のネジを締めて、完成です。
汚れ防止に家具用オイルでクリア塗装をお勧めします。
お好みで塗装をしてみても、
かわいいかもしれませんね！

0 完成形

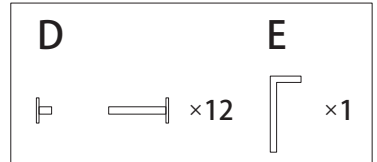


50kg 以上のモノをのせないで！
あくまでテーブルとして使う前提で、
設計しています。

1 まずは届いた材料のご確認

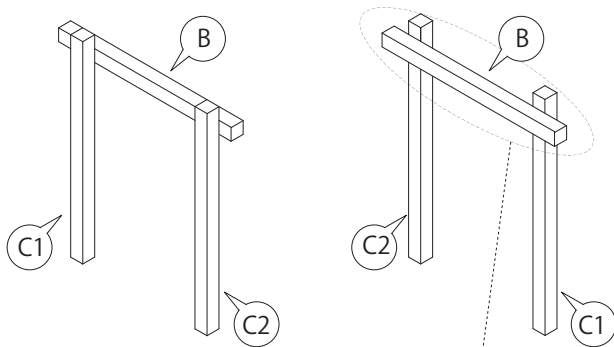


A: はり材 (長さは W 寸法) × 2 本
B: はり材 (長さは D 寸法) × 2 本
C1: 脚材 × 2 本
C2: 脚材 × 2 本
D: ネジ (オス+メス) × 12 組
E: 六角レンチ × 1 本

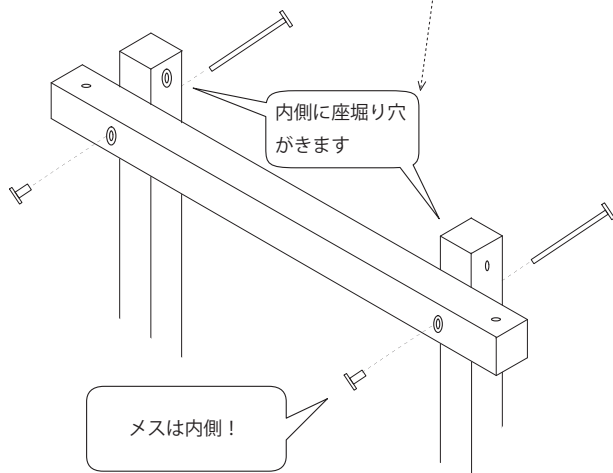


C1, C2 の脚材は穴の位置により異なる種類です。

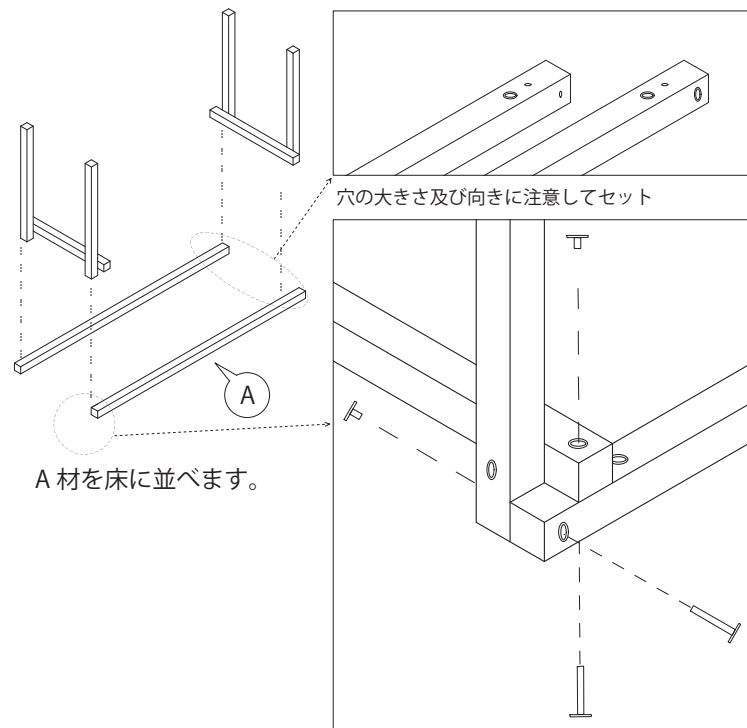
2 門型フレームを組み立てましょう！



向きに気をつけて、脚のフレームを組みます。
このとき、座掘り穴と小穴の向きを
下図のようにセットします。



3 長い水平材をつなげましょう！



4 仕上げをしましょう！

材の位置を少しずつ調整しながら、
ネジを締め上げます。
くると起こして完成です！

